

旭川龍谷高等学校 令和5年度 授業シラバス

教科名	科目名	単位数	学年	必/選	コース
数学	数学演習Ⅱ	3	3	選	特進Sコース
科目の目標	大学受験に備え、基本的・標準的な問題を中心に取り扱い、共通テストにおいて平均点以上の点数を取ることができるよう幅広い問題演習を行う。				
教科書	改訂版 数学Ⅱ(数研出版) 改訂版 数学B(数研出版)	副教材等	・キートレーニング数学ⅠAⅡB(数研出版) ・大学入学共通テスト実践問題集 数学Ⅱ+B プレノートハーフ(数研出版)		

1. 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・10月頃までに大学入試における数学Ⅱ・Bの基本的・標準的な内容の定着を図る。 ・11月・12月には共通テスト形式の問題での実践演習を行う。 ・1月以降はそれぞれの進路に向けた対策を行う。
--

2. 学習計画及び評価の観点

※評価の観点：X(知識・技能)，Y(思考・判断・表現)，Z(主体的に学習に取り組む態度)

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
第15章 数列	12	4	等差数列、等比数列・種々の数列 漸化式と数列・数学的帰納法、数列の応用	○	○	○
第14章 ベクトル	12	5	ベクトル・ベクトルと平面図形・ベクトルと空間図形	○	○	○
第13章 微分法・積分法	18	6・7	導関数と接線・関数の値の変化 微分法の応用・不定積分・定積分・面積	○	○	○
第12章 指数関数・対数関数	6	8	指数関数・対数関数	○	○	○
第11章 三角関数	6	9	三角関数	○	○	○
第10章 図形と方程式	9	9・10	点と直線・曲線と直線・軌跡と領域	○	○	○
第9章 複素数と方程式	6	10	複素数とその計算、2次方程式の理論 剰余の定理・因数定理、高次方程式	○	○	○
実践演習	18	11・12	共通テスト形式の問題演習	○	○	○
個別試験対策	3	1	個別試験の問題演習	○	○	○